

認知症フォーラム

無料

認知症になっても 自分らしく生きていくために
～当事者から伝えたい思い～

令和6年(2024年)

8月23日(金)**13:30～17:00**北海道立道民活動センター かでる2.7
かでるアスビックホール（札幌市中央区北2条西7丁目）**事前申込** をお願いします申込締切
8/9まで 先着 **300名**<https://www.harp.lg.jp/epVLGREI>
電話・FAXも可(裏面をご確認ください。)**希望大使って？**

認知症になっても、家族や地域の方と一緒に、自分らしく暮らしていることを伝えてくれる認知症ご本人の方々です。

第1部 13:30～15:00 (13:00開場)**ほっかいどう希望大使（認知症本人大使）の任命**

任命式：ほっかいどう希望大使（認知症本人大使）からのひとこと

ひと足先に認知症になったわたしからのメッセージ講演：とうきょう認知症希望大使（おれんじドアはちおうじ代表）
さとうみきさん

YouTubeでオンライン視聴もできます！（第1部のみ）

詳しくは北海道HPをご確認ください。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/khf/177994.html>**第2部** 15:00～17:00 (会場のみ上映)**映画上映「ぼけますから、よろしくお願いします。
～おかえり お母さん～」**

令和元年度文化庁映画賞、文化記録映画大賞を受賞するなど、高い評価を得たドキュメンタリー映画『ぼけますから、よろしくお願いします。』（18）の続編です。

東京で働くひとり娘の「私」（監督・信友直子）は、広島県呉市に暮らす両親を1作目完成後も撮り続けた。

2018年。父は家事全般を取り仕切れるまでになり日々奮闘しているが、母の認知症はさらに進行し、ついに脳梗塞を発症、入院生活が始まる。外出時には手押し車が欠かせない父だったが、毎日1時間かけて面会に行き、母を励まし続け、いつか母が帰ってくるためのと98歳にして筋トレまで始め周囲を驚かせる。しかし2020年春には新型コロナが猛威をふるい面会すらまもなくなくなる。



©2022「ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～」製作委員会

認知症フォーラム

認知症になっても自分らしく生きていくために
～当事者から伝えたい思い～

認知症は誰もがなりうるものであり、家族や身近な人が認知症になることなどを含め、多くの人にとって身近なものとなっています。

この度、北海道では、認知症の人の意思が尊重され、できる限り地域のよい環境で自分らしく、希望を持って暮らし続けることができるよう、認知症ご本人の方が、広く認知症に対する正しい知識や理解を深めるための活動を行う「ほっかいどう希望大使（認知症本人大使）」を任命する運びとなりました。

また、今回は「認知症フォーラム」と題し、任命式に合わせて2つの企画をご用意しました。

第1部：さとうみきさん（とうきょう認知症希望大使）による講演

第2部：映画「ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえり お母さん～」の上映

認知症になっても自分らしく生きている人々の姿がそこにはあります。

ぜひ、たくさんの方にご参加いただきたくご案内します。

日時 令和6年(2024年)8月23日(金) 第1部 13:30～15:00 第2部 15:00～17:00

場所 北海道立道民活動センター かでる2.7
かでるアスビックホール（札幌市中央区北2条西7丁目）

参加方法 ・専用の申込みフォームから、事前にお申込みください。
また、インターネットが利用できない時など、電話・FAXによるお申込みも可能です。
・参加費用は無料です。

申込締切：8月9日（先着300名まで）

申込みフォームはこちら！▶
<https://www.harp.lg.jp/epVLGREI>



当日はYouTubeからオンライン視聴が可能です。
（第1部のみ。第2部映画の視聴はできません。）

視聴ページは北海道のホームページからご確認ください。
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/khf/177994.html>



FAX用 参加申込書

氏名	
お住まいの市町村	
参加方法	会場参加（かでる2.7） ・ オンライン参加（YouTube） ※ オンライン参加は第1部のみとなります。
参加希望 （会場参加の場合のみ記入）	第1部のみ参加 ・ 第1部及び第2部参加 ※ 第2部のみの参加はできません。
ご連絡先（任意） 電話 or メール	

（申込先）

FAX：011-232-8308

電話：011-204-5275

北海道保健福祉部福祉局高齢者保健福祉課 地域支援係 宛